

QUOTATION

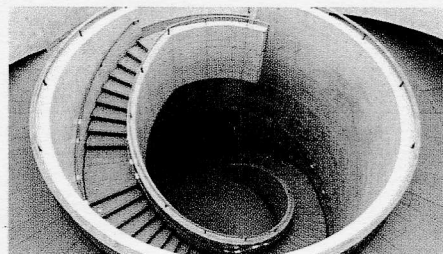
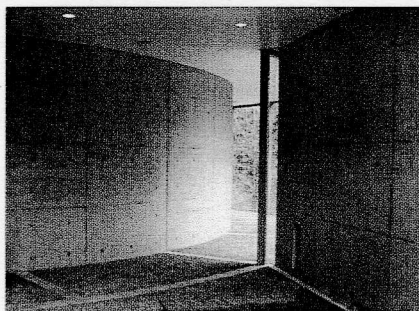
"In an unadorned space there is only room for sincere people."

—Tadao Ando



other Western architects. He was fascinated early on by the work of Frank Lloyd Wright, who was profoundly influenced himself by Japanese architecture.

Ando's works thus invite us to reflect on relationships: our own relationships to buildings, to nature, to time, and to each other. These relationships create new rhythms and flows. At their heart the serenity of concrete and glass and wood evoke an eloquent silence, a silent eloquence.



- career path [kəˈrɪə ˈpɑːθ] 「(人生の) 進路」
follow in the footsteps of ~ 「〜と同じ道を歩む」
「〜に魅了される」
1. **Buddhist architecture** 「仏教建築」
teahouse 「茶室」
architectural drawing 「設計図、図面」
Le Corbusier 「ル・コルビュジェ」 ミース・ファン・デル・ローエ、フランク・ロイド・ライトとともに、近代建築の三大巨匠のひとりとされる。石積みをもととする古くからの西洋建築を廃し、鉄筋コンクリートで建物を造るという画期的な方法を普及させた。画家でもあり、家具のデザインも数多く手がけた。
trace ここでは「トレスする(透写する、薄紙を重ねて描き写す)」の意。
calling 「天職」
train formally 「正式な訓練を受ける」
 2. **temperamentally** [tɛmpərəˈmɛntəli] 「気質的には」
cf. temper 「気分、気質」
 3. **tend to get fired** 「かっとなりやすい」
teach oneself 「独学で学ぶ」
intensively 「徹底的に」
extensively 「広範囲に、広く」
Tadao Ando Architect & Associates 「安藤忠雄建築研究所」
 4. **Pritzker Architecture Prize** 「プリツカー賞」 建築界のノーベル賞と言われるほど権威ある賞。
 5. **intensity of leaping into the ring** 「リングに飛び込んでいくときの張り詰めた気持ち」
touchstone 「基準、標準、試金石」
tempting 「魅力的な」 *cf.* tempt 「心をそそる、誘惑する」
principles of dualistic conflict 「二元論的相克の法則」
or opposition 「すなわち対立」 ここでは *or* は「言い換えれば」の意。
conceptual 「概念的な」
 6. **embrace** 「そのまま受け入れる、包括的にとらえる」

- unity of opposites** 「対立する二者の一体化」
ever-present medium 「常に存在する(表現) 手段」
notionally 「概念上は」
「(隠れていたものを) あらわにする」
7. **introduce** 「導入する」
Church of the Light 「光の教会」 正式名称は茨木春日丘教会(大阪府茨木市)。コンクリートの壁面いっぱいに十字架がくりぬかれ、そこから外光が入ってくるように設計されている。1996年に国際教会建築賞を受賞。
Water Temple 「水御堂(みずごどう)」 正式名称は「真言宗本福寺水御堂」(兵庫県淡路市)。楕円形の蓮池の真下に本堂が設けられている。
 8. **build into the terrain** [təˈreɪn] 「その場所の地形になじむように建てる」ということ。
Benesse House Annex 「ベネッセハウス別館」 美術館(ベネッセハウス) 付属の宿泊施設。
Chichu Art Museum 「地中美術館」 瀬戸内海の離島直島に建造された私立美術館。
topographical [təˈpɒɡrəˈfɪkəl] 「トポグラフィカル」 ここでは、地形や景観がそのまま生かされるような建築のあり方をさす。 *cf.* topography 「地形」 topographical chart 「地形図」
 9. **propensity** [prəˈpɛnsəti] 「傾向、性癖」
「考える、思い描く」
「考え、構想」
as an integral whole 「一体不可分のものとして」
reciprocal [rɪˈsɪprəkəl] 「相互補完的な」
think in terms of ~ 「〜という発想でとらえる」
have debts [dets] to ~ 「〜に負うところがある」 直前に用いた *owe* を別の言葉で言い換えたもの。
Mies van der Rohe 「ミース・ファン・デル・ローエ」 上述。
Louis Kahn 「ルイス・カーン」 アメリカの建築家。
Frank Lloyd Wright 「フランク・ロイド・ライト」 上述。
profoundly [prəˈfaʊndli] 「大いに、心の底から」
「〜についてよく考える、省みる」
 10. **rhythms and flows** 「リズムと流れ」
serenity [səˈrɛnəti] 「静謐」
evoke an eloquent [éləkwənt] silence 「雄弁な沈黙を(心に) よびさます」